

令和2年度科目等履修生 出願可能科目一覧(前期・通年配当科目)

1. 学部共通科目・人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	ヘルスプロモーション概論	10	2	30	前期	講義	○	○	○	○	
2	教育と人間	999	2	30	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
3	統計リテラシー	若干名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	情報処理教室を使用するため履修上限内ならば可
4	中国文化と言語	3	2	30	前期	講義	○	○	○	○	
5	生活と化学	5	1	15	前期	講義	○	○	○	○	
6	グローバル社会と文化	999	2	30	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
7	人間関係とコミュニケーションA※看護	若干名	2	30	前期	講義	○	-	-	-	看護学科を2クラスに分けるので、どちらか一方のみ可とする。

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	人体構造学	5	1	30	前期	演習	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
2	人体機能学	若干名	1	30	前期	演習	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
3	生理学	若干名	2	30	前期	講義	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
4	看護学概論Ⅰ	10名程度	1	15	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数による。高大連携科目として高校生20名程度と、時間割次第では他学科の履修生で
5	看護学概論Ⅱ	5名以内	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
6	栄養代謝学	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	理学療法学科と合同開講 科目責任者変更:乗鞍敏夫→井澤弘美
7	成人疾病治療論Ⅱ	5	2	30	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
8	ヘルスアセスメントⅠ	5名以内	1	30	前期	演習	○	-	-	-	看護師免許有資格者
9	老年看護学概論	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
10	疫学(PHN)	10	2	30	前期	講義	○	○	-	-	
11	コンプリメンタリーセラピー	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
12	健康政策学	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
13	看護マネジメント論	999	2	60	前期	演習	○	-	-	-	教室収容定員による
14	障害予防概論	2	1	15	前期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
15	社会福祉学概論Ⅰ	5名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
16	地域福祉の理論と方法Ⅰ	10名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	特に条件なし。超えても可。
17	社会保障論Ⅰ	5	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
18	公的扶助論Ⅰ	5名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<http://www.auhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和2版は3月末公開予定)

令和2年度科目等履修生 出願可能科目一覧(後期配当科目)

1. 学部共通科目・人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	健康情報リテラシー	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
2	セーフティプロモーション	10	1	15	後期	講義	○	○	○	○	
3	科学と創造(理論編)	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
4	科学と創造(実践編)	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
5	調査と科学的方法	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
6	生活と環境	999	2	30	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
7	情報社会と対人援助	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	特に条件なし
8	災害と地域	999	2	30	後期	講義	○	○	○	○	講義室に収容できる人数
9	ろう文化と手話	若干名	2	30	後期	講義	○	○	○	○	1クラス30人に収まる範囲で可
10	人間関係論	若干名	2	30	後期	講義	○	○	○	○	「人間関係とコミュニケーション」を受講した上で、本講義を受講するのが望ましい。
11	人間関係とコミュニケーションB ※社・理・栄	若干名	2	30	後期	講義	-	○	○	○	社会福祉学科の授業のみ、受け入れ可(理学・栄養は合同クラスのため不可)

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	公衆衛生学	10	2	30	後期	講義	○	-	-	-	
2	性とセクシュアリティ	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	
3	看護関係法規	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室収容定員による
4	看護倫理学	5名以内	1	15	後期	講義	○	-	-	-	受入可能だが、グループで進めるため、全回出席が必要。看護師免許のあるもの。
5	看護理論	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
6	ペリネイタルケア	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める。現在の職業・業務に役立てようとする人。
7	看護教育学	6名程度	1	15	後期	講義	○	-	-	-	受入可能だが、グループで進めるため、全回出席が必要
8	看護情報学	999	1	15	後期	講義	○	-	-	-	講義室の収容できる人数
9	災害看護学	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	グループワーク等があるため
10	画像診断学	2	1	15	後期	講義	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
11	社会福祉学概論Ⅱ	5名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
12	地域福祉の理論と方法Ⅱ	10名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	特に条件なし。超えて可。
13	社会保障論Ⅱ	5	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
14	公的扶助論Ⅱ	5名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
15	社会福祉施設経営論	3名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	

- 1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。
- 2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。
- 3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。
- 4 開講科目の具体的な内容については、本学のホームページ(<http://www.uhwa.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和2年度版は3月末公開予定)